

平成30年度予算の使われ方

市では、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのような目的で使われているかを知っていただくため、平成30年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。30年度決算については決算状況がまとまり次第、広報あびこでお知らせします。※端数処理のため積み上げ額と合計額などが一致しない場合があります。

1 一般会計

予算の執行状況

収入(歳入)
389億9471万円
(平成29年度:382億4225万円)

地方交付税や繰入金、市債などが増加したことから、前年度比2.0%の増となりました。

市民一人当たりの市税負担額 **13万205円**※1

支出(歳出)
378億8852万円
(平成29年度:372億7706万円)

総務費や消防費、教育費が増となったことから、前年度比1.6%の増となりました。

市民一人当たりの支出 **28万6565円**※1

収入と支出の差額
8億4467万円

繰越金として令和元年度の収入となります。
※翌年度に繰り越した事業の財源を除く

区分	予算額	収入見込額	平成29年度決算額	前年度比増減率(%)
市税	171億1131万円	172億1518万円	173億8101万円	-1.0
国庫支出金	59億2076万円	58億5116万円	56億9082万円	2.8
地方交付税	32億7630万円	33億20万円	30億6805万円	7.6
市債	32億60万円	30億450万円	26億2898万円	14.3
県支出金	25億648万円	24億1705万円	23億3105万円	3.7
その他	71億7940万円	72億662万円	71億4234万円	0.9
歳入合計	391億9485万円	389億9471万円	382億4225万円	2.0

区分	予算額	支出見込額	平成29年度決算額	前年度比増減率(%)
民生費	174億7973万円	171億4478万円	172億5731万円	-0.7
総務費	42億9005万円	40億9210万円	37億133万円	10.6
教育費	40億8892万円	40億1749万円	36億1506万円	11.1
土木費	37億1083万円	33億1410万円	33億4611万円	-1.0
衛生費	35億4262万円	33億6894万円	35億1730万円	-4.2
その他	60億8270万円	59億5111万円	58億3995万円	1.9
歳出合計	391億9485万円	378億8852万円	372億7706万円	1.6

市債

市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるための、財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。一般会計の市債残高のうち、地方交付税の代替措置として借り入れる臨時財政対策債が215億7282万円(市債残高の69.2%)を占めています。

市債残高(一般会計)

区分	残高
市債全体	311億8178万円
うち臨時財政対策債	215億7282万円
〈参考〉29年度末市債残高	310億833万円

※1 平成31年1月1日現在の人口で算出

市民一人当たりの市債残高 **23万5840円**※1
(参考) 29年度末の県内37市平均33万3376円

基金

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。

区分	平成30年度末残高	平成29年度末残高	前年度比増減率(%)
財政調整基金	20億7200万円	23億5700万円	-12.1
清掃工場建設基金	16億円	15億9140万円	0.5
文化施設整備基金	6億6600万円	6億6410万円	0.3
社会福祉事業基金	2億6610万円	2億2890万円	16.3
減債基金	2億4240万円	2億4220万円	0.1
その他	3億8894万円	4億4492万円	-12.6
合計	52億3544万円	55億2852万円	-5.3

2 特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理する場合に設ける会計です。

特別会計予算執行状況

会計	収入見込額	支出見込額
国民健康保険事業	131億7637万円	130億5202万円
公共下水道事業	36億3530万円	34億4888万円
介護保険	99億5118万円	96億4222万円
後期高齢者医療	20億591万円	19億5585万円
合計	287億6875万円	280億9896万円

3 水道事業会計

水道事業は、公営企業として独立採算で運営しています。

事業経営に係る事業収支(税抜き)

水道事業収益	26億1936万円	水道料金収入など
水道事業費用	22億4830万円	水道水を届けるための費用
差し引き	3億7106万円	利益剰余金

水道施設建設に係る資本的収支(税込み)

資本的収入	912万円	消火栓設置に係る市からの負担金など
資本的支出	9億6879万円	布佐平和台地区などの老朽管布設替工事や各浄水場の設備・更新工事など
差し引き	-9億5967万円	収入の不足は減価償却費などを積立てた内部留保資金で補てん

水道企業債

水道企業債年度末残高	4億898万円
------------	---------

☎ 財政課・内線220、水道局経営課☎7184-0114

〈ピクトグラム〉シンプルなマークで記事の情報を伝えます

-  パブリックコメント
-  お知らせ
-  お出かけ
-  講演・講座・教室
-  募集
-  健康・検診
-  予防接種